

令和6年度第2回広島県地域職業能力開発促進協議会議事要旨

令和7年3月4日(火)14:00～16:00

広島合同庁舎4号館2階 11号会議室

【出席者】

学識経験者	岡田 行正	広島修道大学商学部教授
事業主団体	松浦 智祐	広島県経営者協会主事
〃	長谷川 信男	広島県商工会連合会専務理事
労働者団体	藤井 則正	日本労働組合総連合会広島県連合会事務局長
職業訓練実施者等	伊藤 丈人	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構広島支部長
〃	新山 信夫	広島県職業能力開発協会専務理事兼事務局長
〃	山本 有見	一般社団法人全国産業人能力開発団体連合会 (株式会社ニチイ学館広島支店 支店長)
〃	上水流 久彦	県立広島大学 学長補佐(兼)地域基盤研究機構長(兼)地域連携センター長 教授
〃	正本 英紀	国立大学法人愛媛大学 地域協働推進機構地域専門人材育成・リカレント教育支援センター副センター長 准教授
職業紹介事業者等	若宮 千奈美	株式会社メイツ中国 営業本部人材紹介チームシニアマネージャー
行政機関	安部 努	中国経済産業局総務企画部参事官(産業人材政策担当)
〃	好満 修	広島県教育委員会高校教育指導課課長代理
〃	藤井 睦美	広島県商工労働局雇用労働担当部長
〃	松澤 浩二	広島労働局職業安定部長

【議事次第】

- 1 開会
- 2 議題
 - (1) 雇用情勢
 - (2) 令和6年度公的職業訓練の実施状況について
 - (3) 令和7年度広島県地域職業訓練実施計画(案)について
 - (4) 公的職業訓練効果検証ワーキンググループについて
 - (5) 教育訓練給付制度の指定講座拡大について
 - (6) 職業能力の開発及び促進の向上に関する取組について
 - (7) その他
- 3 閉会

1 開会

2 議題

(1) 雇用情勢について

○広島労働局から県内の雇用情勢の説明。

(2) 令和6年度公的職業訓練の実施状況について

○事務局から令和6年度の公的職業訓練の実施状況について説明

(3) 令和7年度広島県地域職業訓練実施計画(案)について

○事務局から「令和7年度広島県地域職業訓練実施計画(案)」を提案し、当該案が承認された。

(4) 公的職業訓練効果検証ワーキンググループについて

○事務局から令和7年度実施分として、デジタル分野(IT 分野及び Web デザイン分野)を対象として実施する旨を提案し、承認された。

(5) 教育訓練給付制度の指定講座拡大について

○事務局から令和6年度の実施状況を説明し、令和7年度の実施内容について協議が行われた。

(6) 職業能力の開発及び促進の向上に関する取組について

○中国経済産業局から「デジタル推進人材育成の取組」について説明。

○愛媛大学から「しまなみ未来社会人材育成プラットフォームが実施するパイロットプログラム等の実施状況」について説明。

○事務局から「令和7年度リスキリング関連支援事業の概要」について説明。

3 閉会

閉会にあたり、藤井広島県商工労働局雇用労働担当部長から挨拶。

○今後、本日承認されました実施計画に基づきまして、社会の変化に対応した知識技術を習得できるよう、公的職業訓練を実施するとともに、ワーキンググループにおいて引き続き効果検証を行い、訓練内容等の改善に努めてまいります。

○少子化に伴う人手不足やDXの進展等によりまして、社会情勢が急速に変化をしており、企業活動におけるDXへの対応ですとか、職業能力開発の重要性はますます高まっているところでございます。こうした状況を踏まえまして、広島県におきましても、今後、公共職業訓練の在り方について、審議会でも議論をする予定としておりまして、関係機関と連携しながら多様な職業能力開発の機会を確保するとともに、地域の人材ニーズに対応した取り組みを進めてまいります。

○本協議会を通じまして、職業訓練などキャリア形成による個人の自己実現と企業の成長、また地域経済の

発展を目指して取り組んでまいりますので、皆様には今後ともご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【各委員からの主な意見等】

議題(1)雇用情勢

○中小企業は、最低賃金が上がり賃金を上げざるを得ない中で、最近では賃金を上げてまで正規職員を雇う力がなくなってきている。

議題(3)令和7年度広島県地域職業訓練実施計画(案)について

○育児や介護中の求職者等の中で、特に子育て中の求職者については、育児と職業訓練の両立を支援するため、在宅や託児対応コース等の設定を推進すると書いてあります。リ・スキリングを当大学で行ったときに、私どもでは反省したのですけれども、1歳くらいの子どもを連れてずっと参加されている女性の方がおられたのですが、我々の講座において、子ども連れの参加歓迎という文言は一度も書いたことがありませんでした。女性からは、そういう文言があったり、託児ができなくても例えばあやすためのスペースがあるだけでも参加する上では非常に心強いというお言葉をいただきました。そういう意味でいうと推進すると書いてあるのですが、実際にどの程度来年度に託児対応等、子どもがいても参加しやすいようなものができるのか、さらにはその募集案内に子ども連れでも参加できるということが書かれるのかということが非常に重要ななと思っています。特に今、格差社会の中で子どもの貧困は特にシングルマザーのところが多いわけですね。そういうところの関係も考えていった場合、非常にこの対策はいいことだなと思っています。

○重点分野としてデジタル系 IT 系を中心とする中で、広島県の強みでありますものづくり産業を地域ニーズ枠としてコースの設定を推進するというふうに書いてございます。これについては賛成でございます。

○企業ニーズの把握の強化について、アンケートもしっかりしていただいて、こっちがしたいことと、企業側がやってほしいことがマッチングすることが一番いいと思います。先ほどの議論の中でも特に中小企業のところは人材不足が深刻だというお話もありましたので、そうしたところを埋めていけるような形になればいいなと思います

議題(5)教育訓練給付制度の指定講座拡大について

○一般的に学ばれるときに大学のリカレントプログラムや大学院に入るときに、自腹を切るとか会社の一部補助ということもあるかもしれませんが、教育訓練給付制度は非常にありがたい制度で、知っておくと受講費用の一部について給付が受けられる可能性がありますので、ぜひ大学だけではなく、商工団体や県の皆様にも周知をお願いできたらと思います。そうすることによって、社会人、あるいはこれからの就職者の大きな助けになる可能性があるのです、ぜひ周知をお願いできたらと思います。

○介護の分野において、お客様の送迎についての人手がかなり不足していて、玄関までの送迎となるとかなり技術のハードルが高く、デイサービス等を縮小せざるを得ない状況も実はあったりするとしたときに、現役の世代の方々は、なかなか介護分野で送迎もメインという仕事に就きにくいことは分かっていることですが、少し一線を退かれて、もう少し頑張りたいというパート希望の高齢の方にこの制度を使って学んでいただけたらと思っています。

議題(6)職業能力の開発及び促進の向上に関する取組について

○リ・スキリングについて、研修を受けたいなと思ってもその時間の業務をどうするのか、土日にどうやって時間をとるのかということもあり、なかなか企業が出したまらないということもあるかと思います。また、社員のリ・スキリングや人材育成は、立候補制みたいな感じで、受けたい人だけが受けて、その人の能力が上がっていけば良いとの認識の事業所もあり、経営層も含めてリ・スキリングの重要性、能力育成の重要性というものを再認識していただく必要があるなと思います。

○技術問題として、例えば非正規社員がこれだけ増えて、少ない社員、正社員で仕事を回していくという中で、リ・スキリングとキャリア教育という言葉は浸透しているけれども、実態としてそれがどこまで進むかという問題も現実問題としてはあると実感しております。

○DX 人材について、企業に何人も必要ではないと思っていて、一人か二人分かる人がいて、あとは IT ベンダーや専門家にお任せするというのが一番スムーズだと思います。例えば DX は社内のどちらかというコスト部門みたいな感じで、経理や人事の位置づけと一緒に思うので、中小企業に例えば 5 人も 10 人も必要ないかなという認識です。

議題(8)その他

○当初はこの職業訓練に関して、国が一斉に各都道府県にそれをやれという構成でしたけれども、いわゆる地域協議会ができて、各県独自のニーズにあうような職業訓練を進めていくということが、少しずつであるけれども進んでいるような気がします。例えば一つは、デジタルとか IT とかということ。そのニーズのことをどう考えているか、企業側のニーズのことをどう考えているかということでしょうし、一方、介護、福祉の部分は就職率が 100%だけれども、そこの受講生が少ないという状況。広島県はものづくり、製造業というところがあって、そこでのニーズがあり、就職率も良い。離職者訓練に関して言っても、ものづくりに関しては各企業が積極的にリ・スキリングを進めているという風にも見えてきたと思います。それをサポートするような、総合的ないわゆる職業訓練の制度をこれからどう構築していくかということを求められているかなという感じがしました。

【問い合わせ先】

広島労働局職業安定部訓練課 (TEL082-555-0731)

広島県商工労働局職業能力開発課 (TEL082-513-3432)